

学校だより 4月号

令和7年4月8日発行

和歌山市立楠見東小学校

ご入学・ご進級 おめでとうございます

学校長 塩谷裕子



春の気配につつまれた3月17日、62名の卒業生が自信に満ちた姿で巣立っていきました。

そして春休み中には、校内の桜の木や花壇の花々が、次々に開花し、楠見東小学校にも本格的な春がやってきました。明日、32名の新入生を迎え、全校児童313名で令和7年度の学校がスタートします。お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

この春、子どもたちにはたくさんの「新しい出会い」が待っています。「新しい学習内容」「新しいクラスの友達」「新しい担任の先生」「新しい教室」「新しい役割と責任」など、まさに新しい出会いのシャワー」を浴びることになります。不安なことがあるかもしれませんが、それ以上に期待に胸を膨らませていることでしょう。これまで培ってきた自分の良さを大切にしながら、新しい自分をぜひ発見してほしいと願っています。私たち教職員は、子どもたちに寄り添い、変わろうとするタイミングを逃さず、新たな良さや頑張りを見つけ、それを認め、励ます言葉をたくさんかけていきたいと思います。いもとようこさんの絵本「まいにちがプレゼント」の中にこんな一節があります。

一生は 一日のあつまりです。 一日として同じ日はありません。

一瞬も おなじ一瞬はありません。 あなたもきのうのあなたではありません。

一瞬一瞬、一日一日の積み重ねの中で、子ども達は成長していきます。今日という日を大切にしながら、自分を高めていけるよう、教職員一同、力を合わせ全力を尽くす所存です。

最後になりましたが、すべての教育活動は、家庭や地域の皆様の支えがあってこそ大きな成果につながります。子どもたち一人ひとりの笑顔が輝く一年となるように、教職員一同、誠心誠意努めてまいります。皆様の変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。

